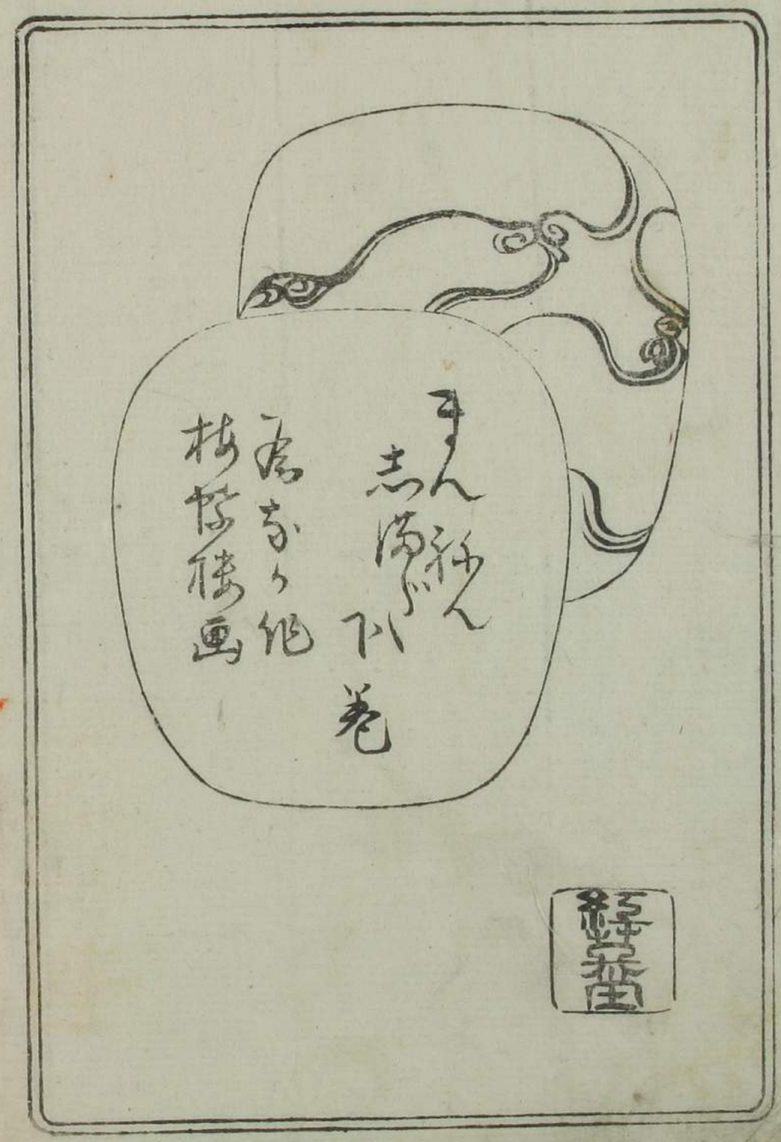
へ13
3017
5

五篇上
五篇下

特へ 3017 5



帝國圖書館藏

から鮭と猫と組合ふ臺所
百ものがたりだてうよみる

這ハ人も知る古人の附合、序へまぐる百物語てふ戯をへーてえざれども。ゝの百節ある燈心を。一筋宛よ消さをもて陽氣次第よ衰へ〳〵。陰分盛よなる友よ怖い〳〵の心ゝら。批扱も輙轍首と見へ目籠も鬼の顔とやえやべき。其百とりよ文字よ用ひ例の百女ゝ物語。婦女子の伽よ編よ〳〵あもべ。理合よ恨ゑぬ非語怪談那前よりゝら鮭と。猫と組合ふ立廻り。果を目籠の目を取つゝく。批扱の裏へあつ生ゝ。夏まやゑ〳〵んと將忘〳〵先ゞ五編の端書を述ぶ。

明治三庚午歳孟春

爲永春水記

元の和歌
町の唄女
三之吉

牛若
小僧
九郎吉

人皆まるもあり猫百人

発

新
岩

新

浪

立場
さけみせ

立場

三
大の月

殺生禁止

牛肉
爲永春水作
梅蝶樓國貞画